

別紙 2 - 2

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 8 月 26 日 (18:00 ~ 19:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	伊達、福田、吉原、島本、須田、矢澤、常岡、川口、谷口、桜井、池田、田淵

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	10	6	2	21
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	13	3	2	21
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	10	5	2	21
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	8	5	5	21

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>朝礼等で、情報を共有できている。                  利用相談時の希望に沿った支援を行っている。また、利用者職員との馴染み関係ができるような橋渡しをしている。送迎時等に家人から利用者の状態を聞き、申し送りノートや、口頭により職員間で共有している。また、介護者である家人の気持ちを察し、助言を行っている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>月一回の会議以外では、利用者の情報やニーズを得る機会が少ない。                  利用者の日常の情報が少なく、深く知ることができていない。                  利用者本人や家族の必要としていることと、職員自身が思っている介護が同じかわからない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>利用開始前に得た利用者の情報を簡潔にまとめた物を、ダイルールの記録机にある利用者健康管理票の横に置き、職員間で共有する。また、利用者に関わっていく中で、職員が気づいたことや、新しく得た情報を書き足していくことで、その利用者のいろいろな面を知り、深く理解できるようにしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	8	6	7	21
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	8	4	7	21
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	8	7	5	21
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	6	9	21

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ケアプランに挙がっている項目に沿っての支援を行っている。  
 ミーティング、朝礼など利用者とのコミュニケーションにより理解している。  
 時には、利用者本人に聞き取り、確認しながら新たな関わりに活かしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 カンファレンスが少なく、利用者の変化していく情報が少ない。  
 本人の目標「～したい」が職員目線で、わかっているつもりになっているように感じる。  
 日常の業務等に追われていて、利用者に関わっている時間が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
 職員全員が、統一したケアを実施できるように、通い、通いと泊りの併用、訪問のみ、それぞれ 3 パターンのケアプランに職員が目を通し、欄外に押印する。業務の隙間時間に利用者それぞれのケアプランを再度確認するように働きかける。特に新規利用者は情報が少ないため、関わっていく中で、得たことをふくらませて、プランに活かしてケアにつなげていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況 チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	2	8	10	21
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	12	1	1	21
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	6	7	7	21
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	13	3	1	21
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	13	2	3	21

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
記録に書き、朝礼等で伝えている。  
声にならない声を職員で押し量り、職員会議等で話し合うようにしている。  
利用者本人の状態を見て、落ち着いて食事できる空間を提供している。(例：少し離れたソファでゆっくりと食事するなど。)

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
事業所でのケアに目が行きがちで、自宅でどんな過ごし方をしているかをイメージすることが不十分である。すべての利用者について「以前の暮らし方」が10個以上把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
ある程度の情報でケアを行うことで満足せず、利用者本人の何気ない言動や、家人と職員の会話の中で、利用者本人の歴史に触れることができる場合もある。そのあたりを糸口として、本人をさらに理解してケアにプラスできるように心がける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	7	7	6	21
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	5	13	21
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	2	9	9	21
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	4	15	21

**できている点** 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 個人ファイルに目を通したり、利用者本人との会話を通して、今までの生活スタイル等を知ることに関心している。  
 フェイスシート等で把握している。  
 送迎時に会える隣人との挨拶を通して、利用者本人のうれしそうな表情を見ることができている。

**できていない点** 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 利用者と家族が過ごしている時の様子が把握しきれない。  
 家人との関わりが少ない。(送迎ができる者が限られていたり、家人との電話応対も管理者等が行っているため。)

**次回までの具体的な改善計画** (200字以内)  
 管理者、ケアマネが中心となり、特に独居の方については、自宅を管轄している民生委員等に協力を得て、利用者本人を支えていくことができる関係を築いていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	8	9	21
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	10	2	4	21
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	3	13	4	1	21
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	13	3	1	21

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 日々の利用者の状況等の把握に努めている。  
 利用者の身体的変化等に注意し対応している。  
 状況に応じて泊りなどを組み合わせて、柔軟に支援している。(例：新規利用者は、事業所を使い始めたばかりで、自宅での生活との両立に馴染むことに時間を要する。また、家人の介護負担も考慮して支援している。)

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ミーティングなどで共有できていない。  
 地域資源、ボランティアなどを利用できていない。  
 特定の方しか地域とのつながりが持てていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
 事業所のできる支援では十分ではないので、地域の社会資源の活用をすでに始めている。例えば、近隣小学校横の公民館での茶話会参加や、同小学校でのグラウンドゴルフ参加など、これからも地域に働きかけ、利用者が主体的に輝ける場を広げたい。また、当事業所をもっと知って頂き、地域に貢献できることを模索していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	2	6	13	21
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	2	2	15	21
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	3	2	14	21
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	1	3	17	21

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
地域ネットワーク会議等に参加し、ニーズの共有や福祉避難所としての当事業所ができることについて伝えている。  
福祉用具の変更などニーズに合わせて、タイムリーに打ち合わせを行い対応している。  
自治会花壇清掃、地域防災訓練、茶話会等に参加できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
地域住民の来所機会が少ない。（当建物で福祉事業を行っていることを地域住民にまだまだ認知されていない。）

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
以前、近隣小学校で行われた認知症キッズサポーター養成講座に関わらせて頂いたことをきっかけに、同小学校の4年生との交流が図れたが、継続できていない。そのあたりの関わりを再度働きかけるとともに、シニアボランティア等の受け入れなど、別のアプローチも考えていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	4	4	9	4	21
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	6	4	21
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	3	11	21
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	3	6	11	21

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
苦情等に対して、迅速に事実確認を行い、職員全員で改善策を共有している。  
地域の防災訓練に参加することや、福祉避難所連絡会を通して、行政や他事業所と足並みを揃えて、地域に協力できることを提案している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
地域の方と直接接する機会が少なく、意見や要望がつかめていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
管理者等が中心となり、家族介護者や地域の方の窓口になっているため、非常勤職員からは、直接接する機会がない等の意見が出ている。それらの職員も家族介護者の来所の際など、限られた機会を有効に活用し、何気ない家人との会話の中から、気持ちをくみ取り、職員間で共有していきたい。また、管理者等が地域の催し等に参加し、得た情報やニーズを職員にも落とし込み、事業所として取り組めることを考え、地域に発信していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	7	8	5	21
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	7	4	9	21
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	1	17	21
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	5	3	11	21

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 職員会議でリスクマネジメント等のミニ研修を実施している。  
 三法人で連携し、管理職研修を定期的実施している。  
 介護福祉士等の資格取得にかかる受験対策講座の受講を促している。  
 福祉避難所連絡会など行政等との連携も図り、情報を共有している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 勤務の都合等により、職場内研修等に参加できないことがある。  
 他の事業所での取り組みを知る機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
 今後、法人内の他事業所と連携し、シフト体験等で他事業所の環境や、取り組みについて学ぶ機会を作ろうと思う。それを当事業所に持ち帰り、活かせることがないか検討し、取り入れていきたいと思う。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( : ~ : )

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	13	8	0	0	21
②	虐待は行われていない	16	5	0	0	21
③	プライバシーが守られている	11	9	1	0	21
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	5	1	13	21
⑤	適正な個人情報の管理ができています	11	9	0	1	21

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
介護職としての自覚や、守秘義務を遵守している。  
利用者の気持ちを尊重して、介護を行っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
成年後見制度を活用できていない。(現在、それが急務の方はいないため。)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
拘束と言っても広い意味を指すので、例えば、なげかけた言葉がそれにあたらないか等、細かな部分でも、日々のケアの在り方を振り返って、できる限り利用者の行動に支障のない支援をしていく。